

# 無機化学

期末試験日程

8月5日(金)4時間目 132L

2011年4月～2011年8月

第15回 7月27日

担当教員:福井大学大学院工学研究科生物応用化学専攻

准教授 前田史郎

E-mail: smaeda@u-fukui.ac.jp

URL: <http://acbio2.acbio.u-fukui.ac.jp/phychem/maeda/kougi>

教科書:アトキンス物理化学(第8版)、東京化学同人

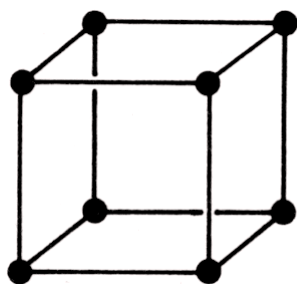
主に8・9章を解説するとともに10章・11章・12章を概要する

謝辞:画像の一部は <http://iryu.jp/file/kesshoh3.pdf> から使わせていただきました。

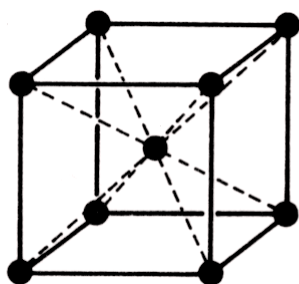
1

7月20日

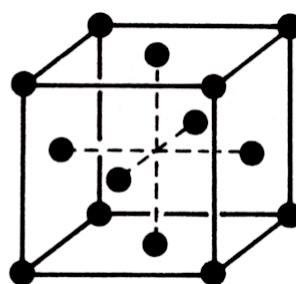
(1)底心立方格子は、なぜ14種類のブラベ格子の中に含まれないのか図を描いて説明せよ。



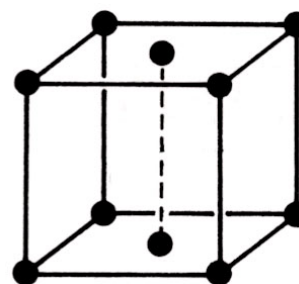
P



I



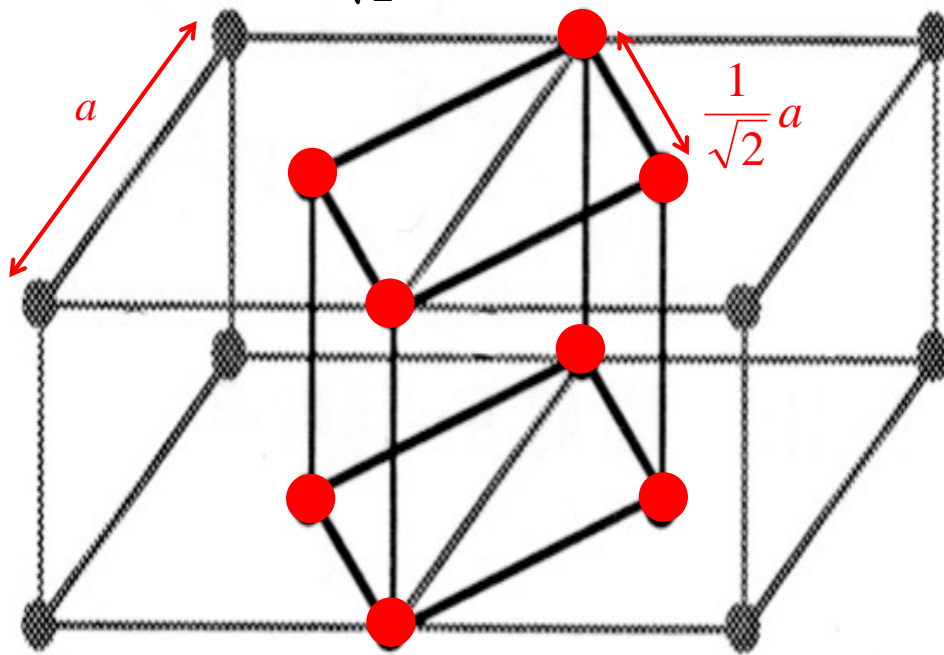
F



C

2

答 格子定数 $a$ の長さが  $\frac{1}{\sqrt{2}}a$  の単純正方格子と同じである.



このように、単位格子の取り方によって重複する場合があるために7種類の結晶系すべてにP, I, F, Cの4種類があるわけではなく、合計14種類になっている.

3

(2)結晶内にある一組の面のひとつが軸と $3a$ ,  $2b$ ,  $2c$ で交わる. この組の面のミラー指数は何か.

ある平面がX, Y, Z軸とそれぞれ $a/h$ ,  $b/k$ ,  $c/l$ で交わる場合, その面は $(h\ k\ l)$ 面とよばれる.ただし, $h\ k\ l$ の値は整数とする.

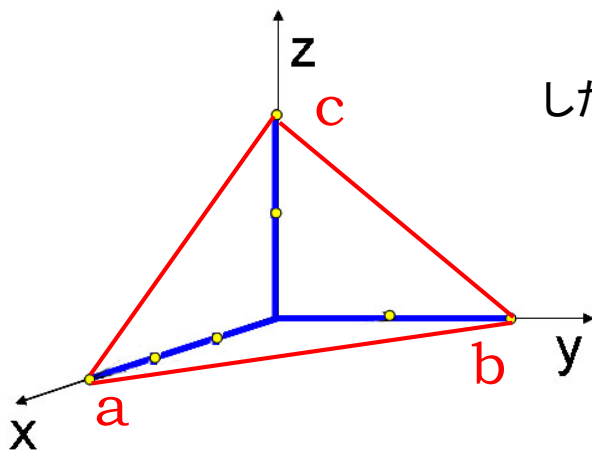
左は,X軸を $3a$ ,Y軸を $2b$ ,Z軸を $2c$ で切っている面



したがって, $h = 1/3, k = 1/2, l = 1/2$

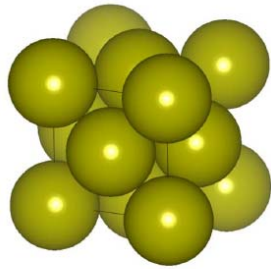


この面は、 $(2\ 3\ 3)$ 面

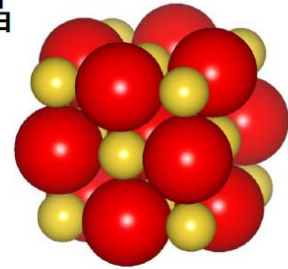


# 結晶構造

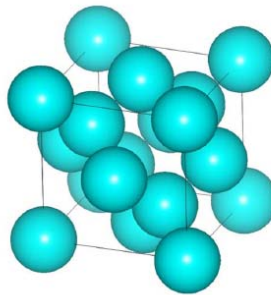
- 金属結晶



- イオン結晶

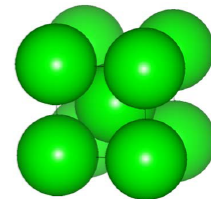
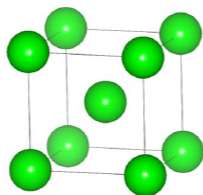


- 共有結合結晶

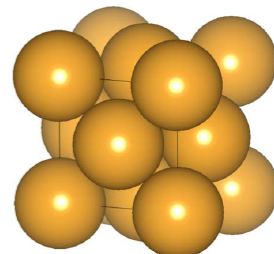
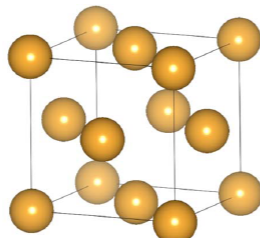


## 1. 金属結晶の種類

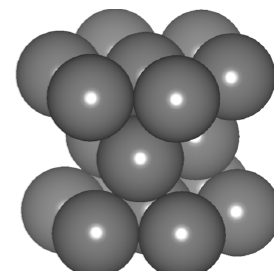
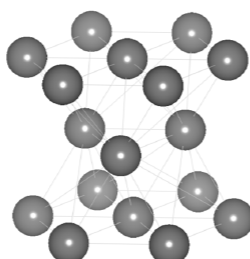
体心立方格子

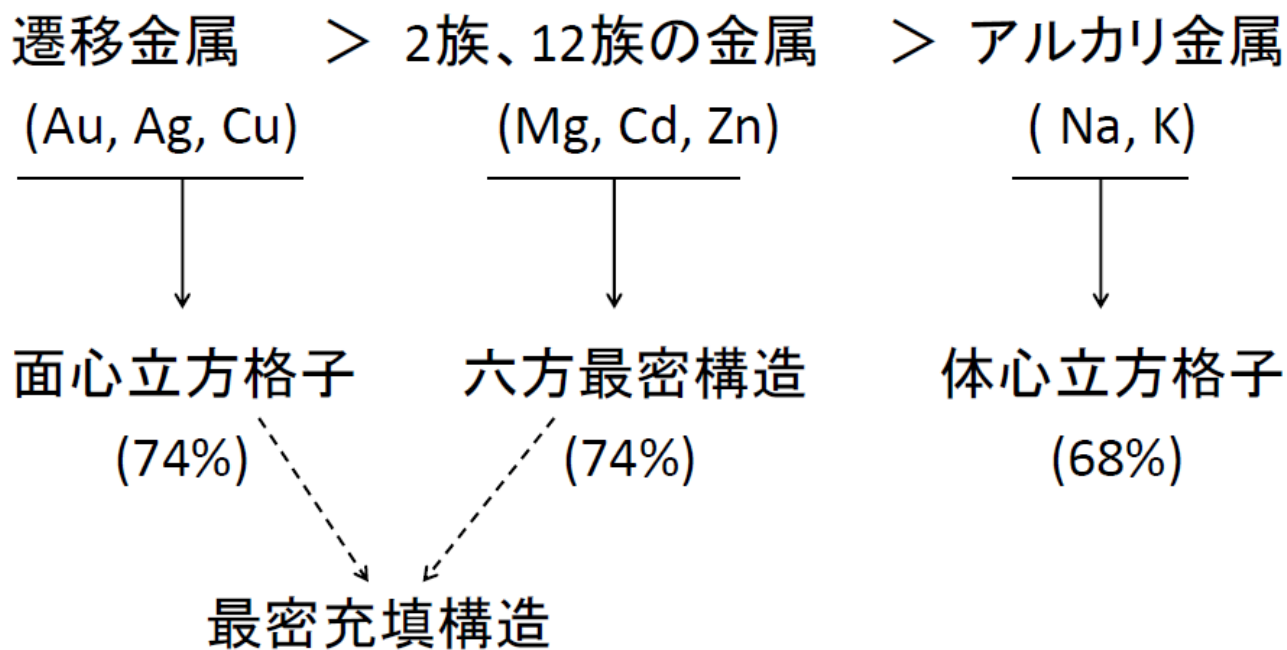


面心立方格子

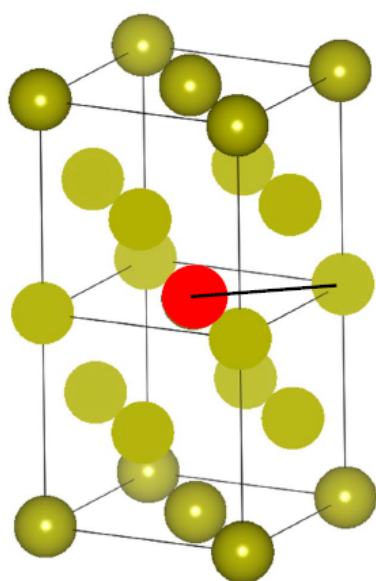


六方最密構造

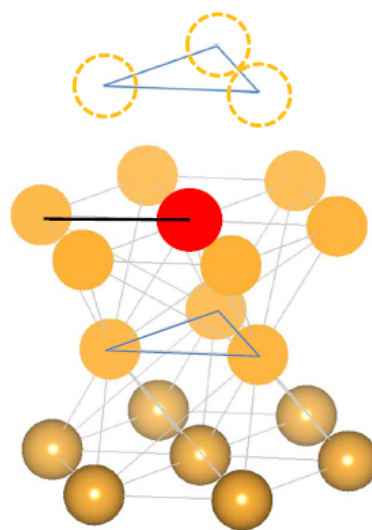




## 最密充填の配位数は12

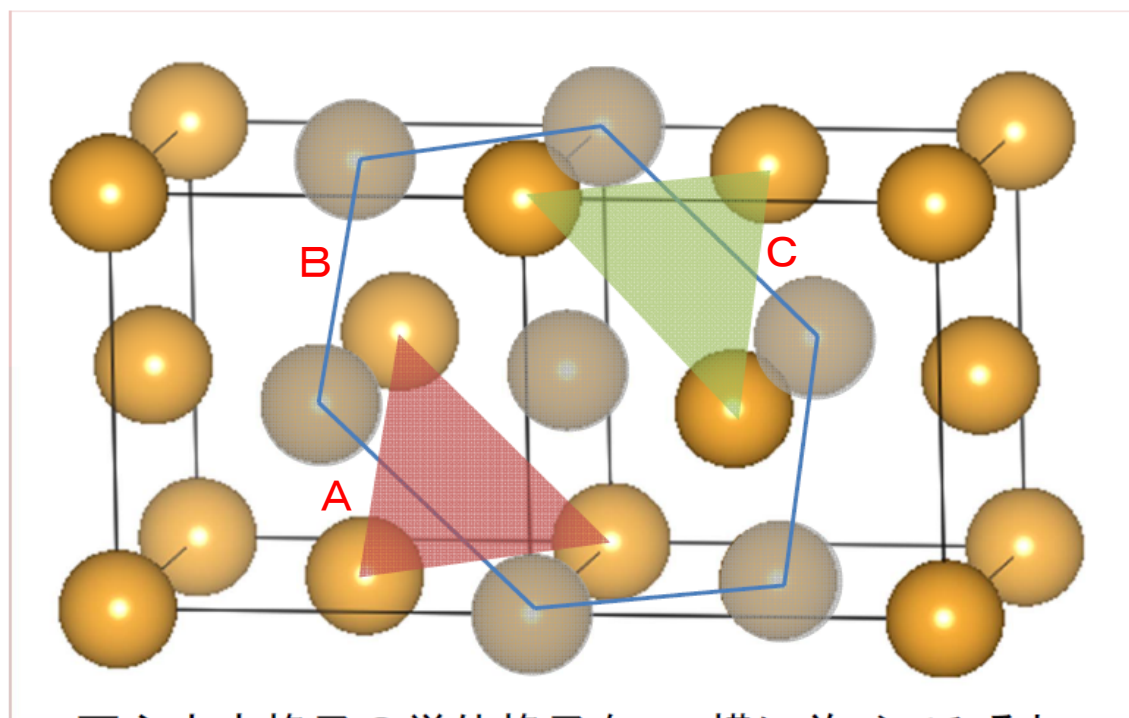


面心

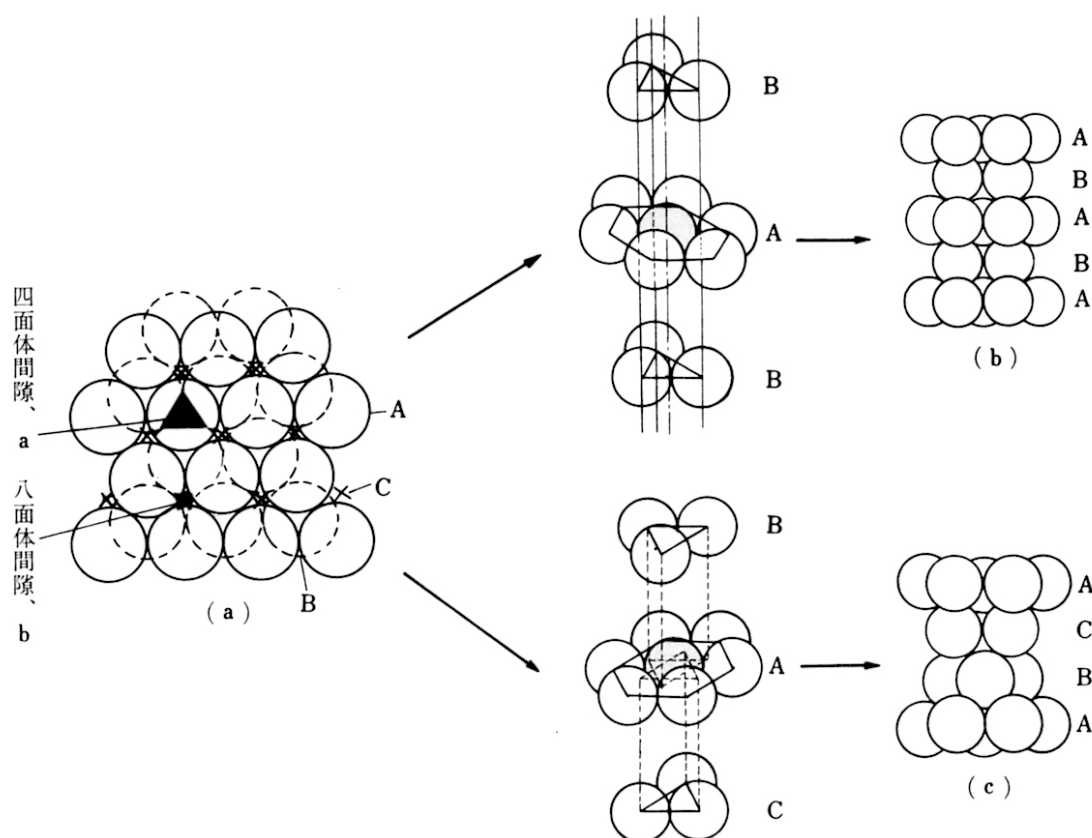


六方

# 結局、面心の詰まり方は



面心立方格子の単位格子を2つ横に並べてみると、球の積み重ねの様子がよくわかります。



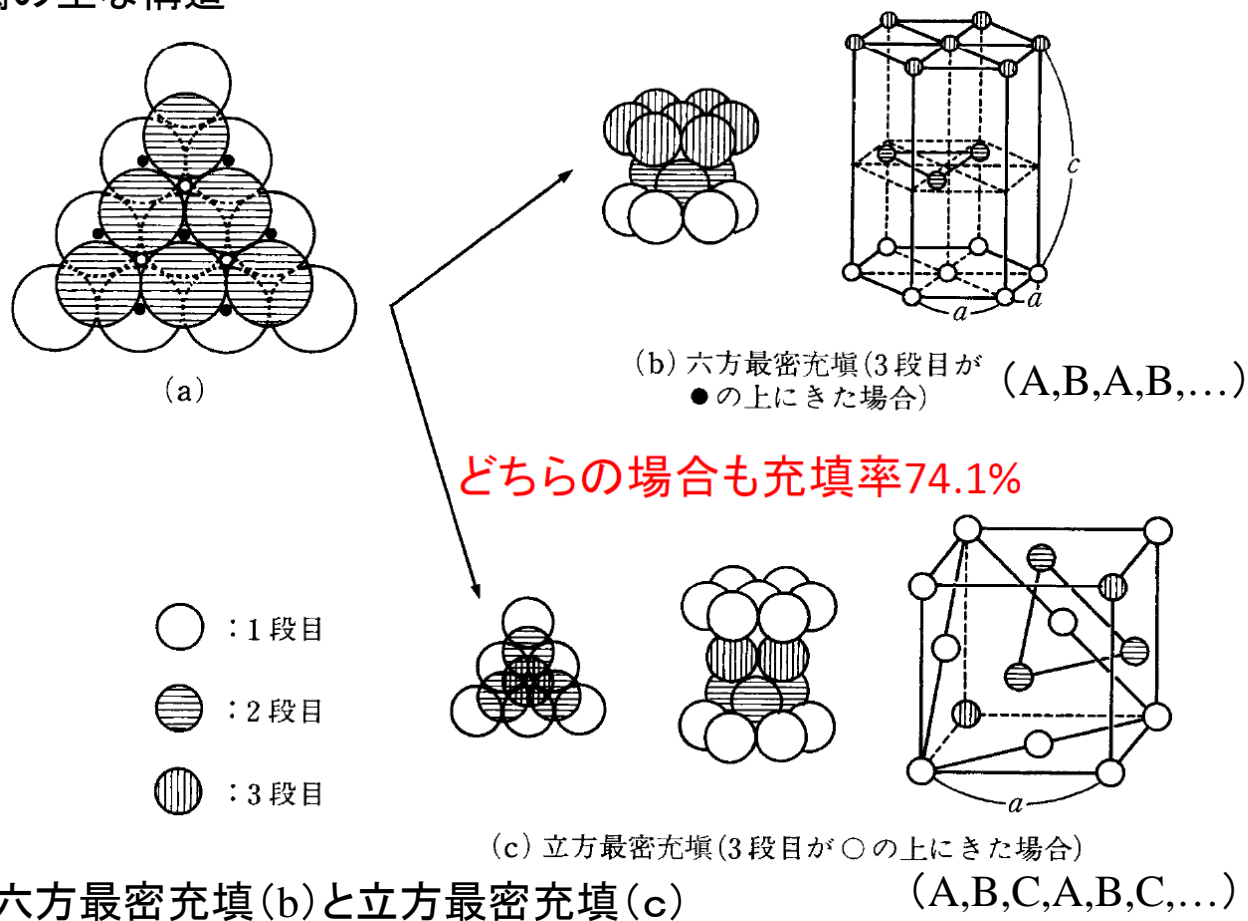
(a) 平面見取図, (○ A 層, ○ B 層, × C 層)

(b) 六方最密パッキング構造, (c) 立方最密パッキング構造

図 1-2 最密パッキング構造



## 金属の主な構造



11

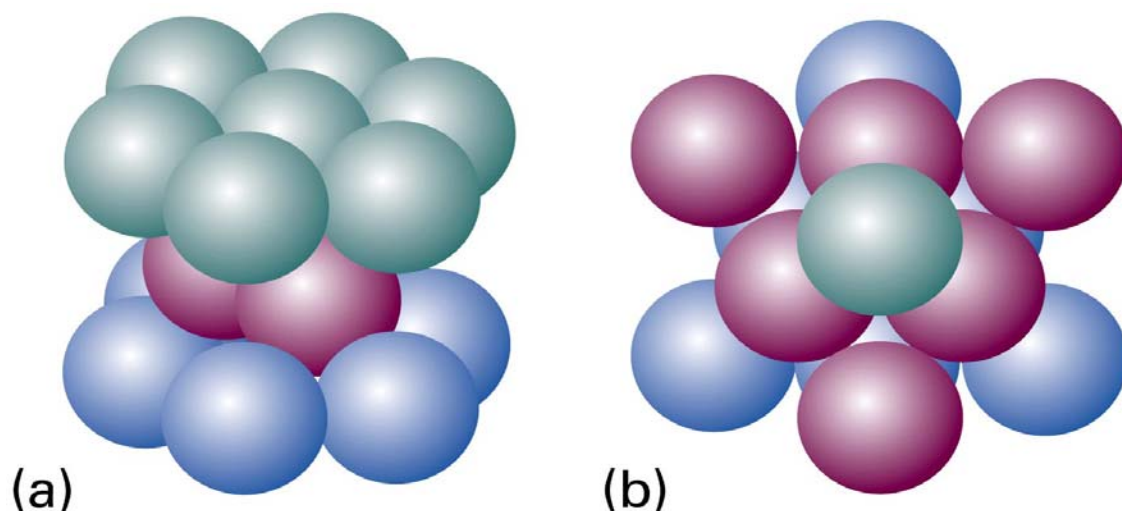


Figure 20-35  
 Atkins Physical Chemistry, Eighth Edition  
 © 2006 Peter Atkins and Julio de Paula

図20・35

(a)ABAパターン. 六方対称を持つ. ABAパターンを繰り返すとABABABAB...の層構造ができる(六方最密充填, hcp).  
 (b)ABCパターン. 立方対称を持つ. ABCパターンを繰り返すとABCABCABC...の層構造ができる(立方最密充填, ccp).

12

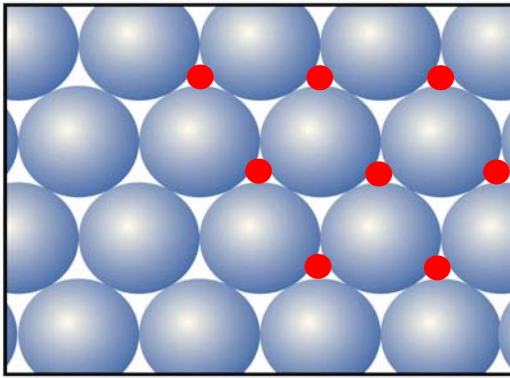


Figure 20-33  
Atkins Physical Chemistry, Eighth Edition  
© 2006 Peter Atkins and Julio de Paula

最密充填球第1層A

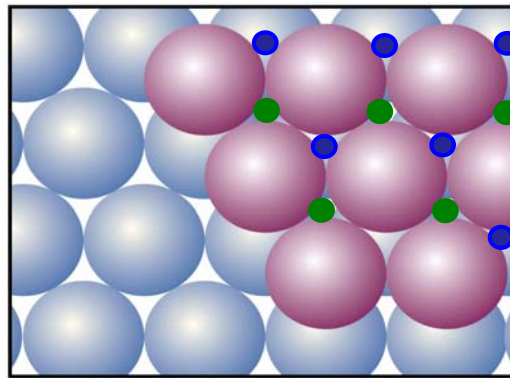
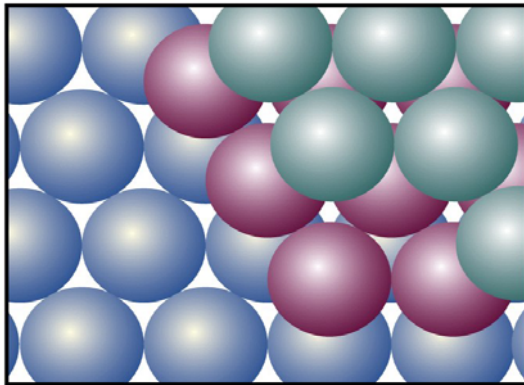


Figure 20-33  
Atkins Physical Chemistry, Eighth Edition  
© 2006 Peter Atkins and Julio de Paula

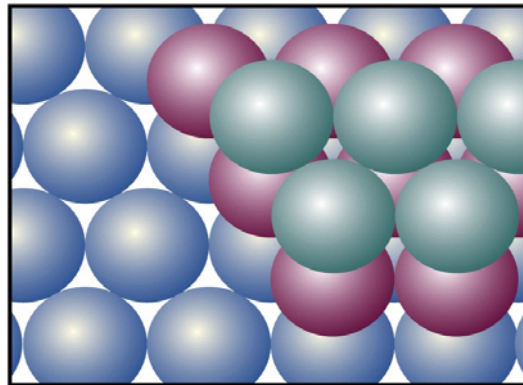
最密充填球第2層AB

2層目 ● の乗りは1通りしかない.

3層目は ● と ● の上に乗る2通りがある.



(a) 最密充填球第3層ABA ● ●

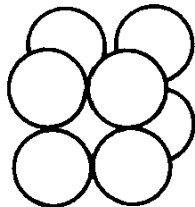


(b) 最密充填球第3層ABC ● ● ●

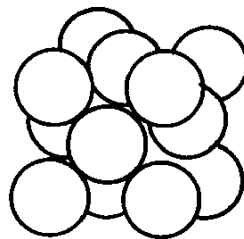
Figure 20-34  
Atkins Physical Chemistry, Eighth Edition  
© 2006 Peter Atkins and Julio de Paula

●  
3層目 ● が  
1層目 ● の真  
上に乗るとA  
BA...

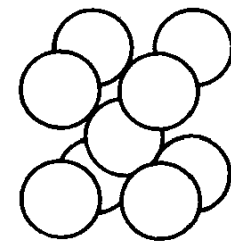
3層目 ● が  
● の位置に乗  
るとABC.



(a) 単純立方格子

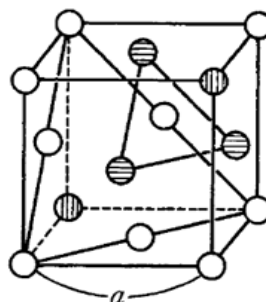


(b) 面心立方格子

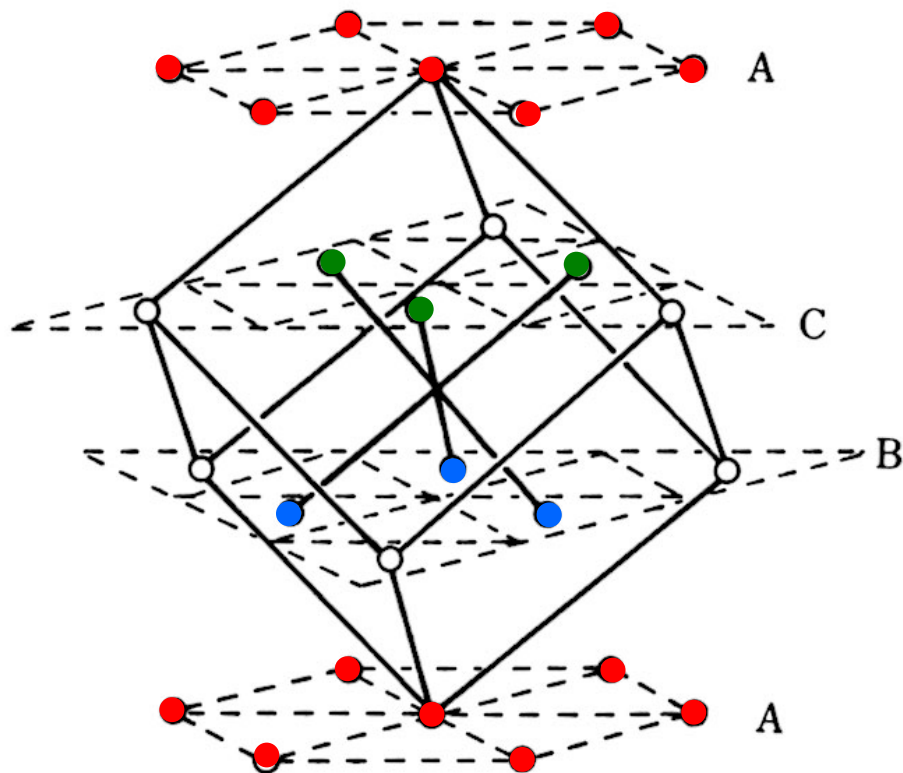


(c) 体心立方格子

種々の立方格子



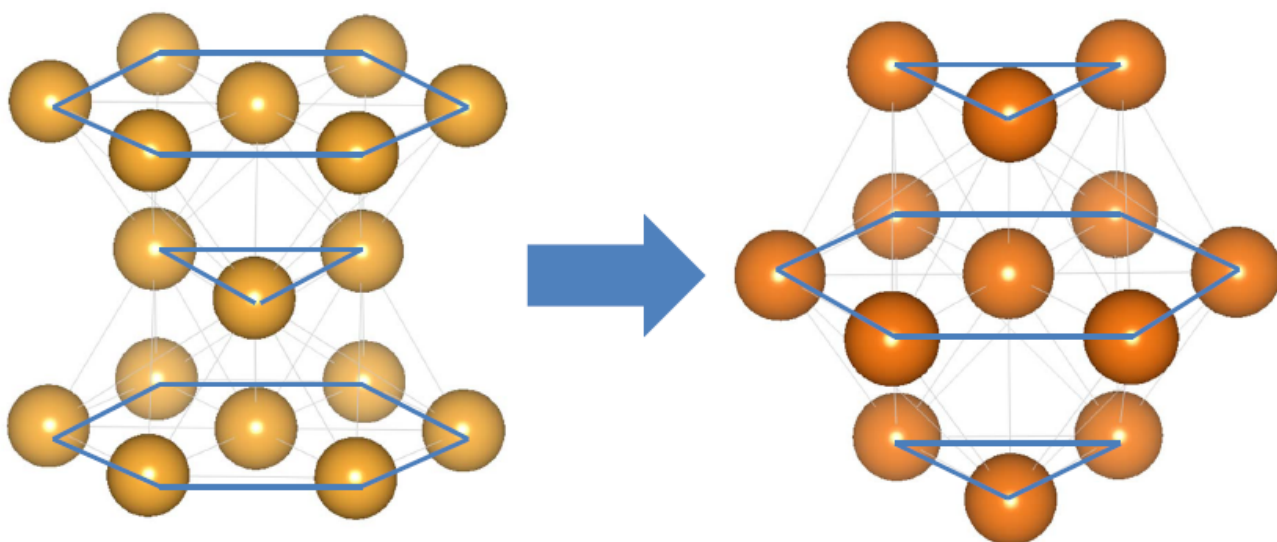
(立方最密充填と同じ)



立方最密パッキング構造と面心立方格子

## 六方の詰まり方は

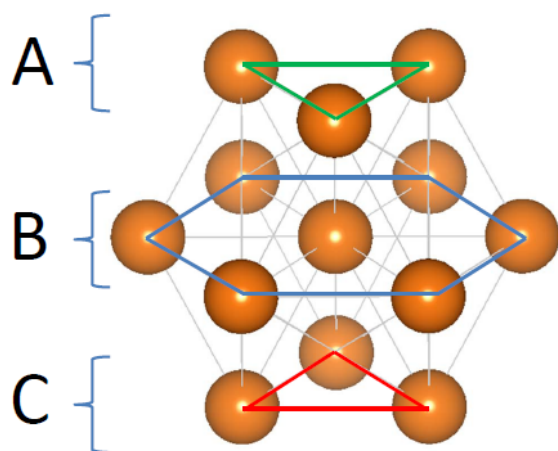
見慣れた図の層をひとつずらしてみると





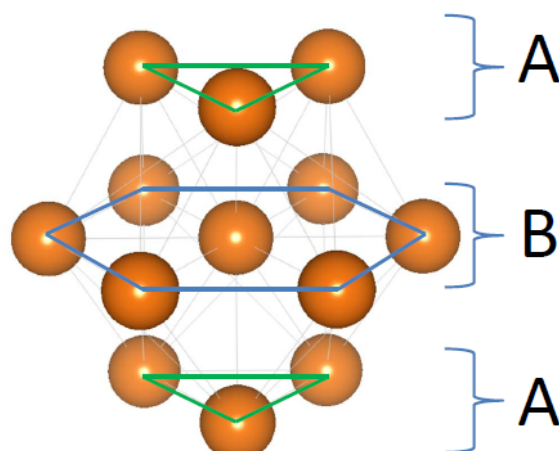
## 詰まり方をまとめると

面心は



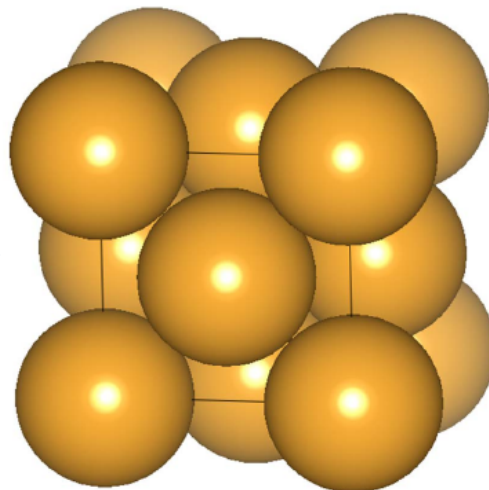
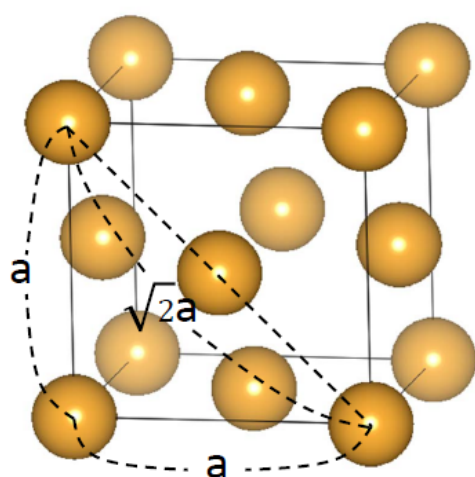
$A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow \dots$   
の繰り返し

六方は



$A \rightarrow B \rightarrow \dots$   
の繰り返し

## 面心立方格子

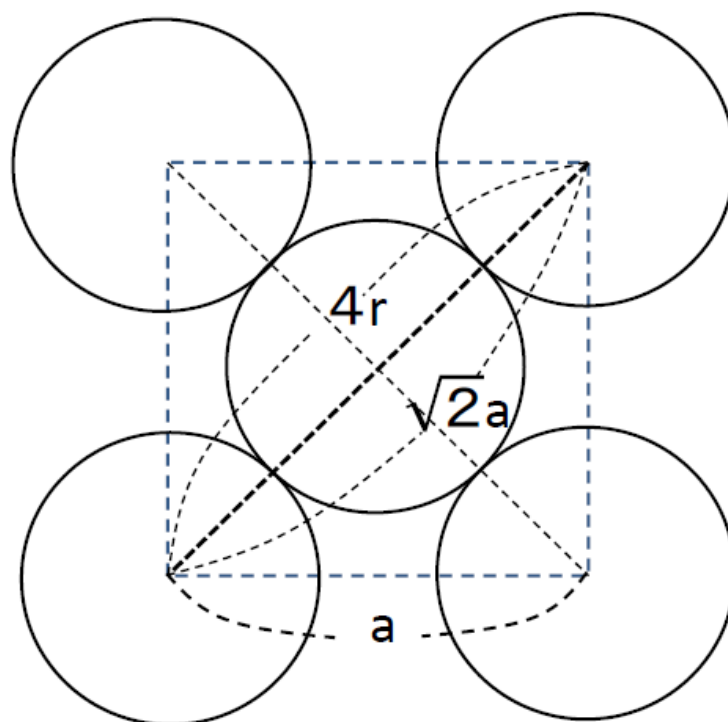


接するように描いた図  
これが現実の構造

①配位数 12

②単位格子の中の原子数  $\frac{1}{8} \times 8 + \frac{1}{2} \times 6 = 4$

(例) Al, Ag, Au, Cu, Ca など



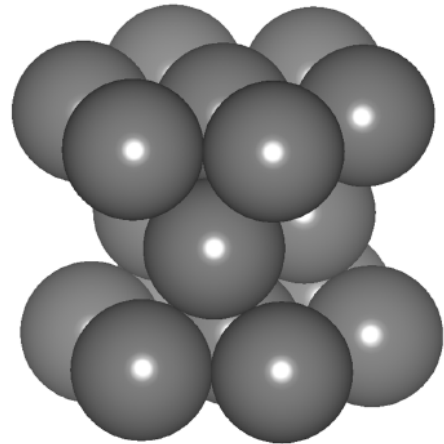
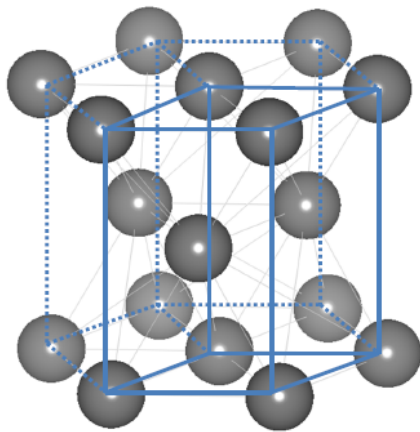
③面心立方格子の  $a$ (格子定数) と  $r$ (原子半径)の関係

$$4r = \sqrt{2}a$$

④充填率の計算（面心立方格子）

$$\begin{aligned} \frac{\text{球の体積} \times 4}{\text{単位格子の体積}} \times 100 &= \frac{\frac{4}{3}\pi r^3 \times 4}{a^3} \times 100 (\%) \\ &= \frac{\frac{4}{3}\pi \left(\frac{\sqrt{2}}{4}a\right)^3 \times 4}{a^3} \times 100 (\%) \\ &\doteq 74 \% \end{aligned}$$

## 六方最密構造

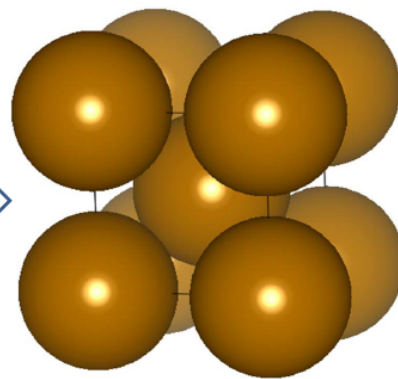
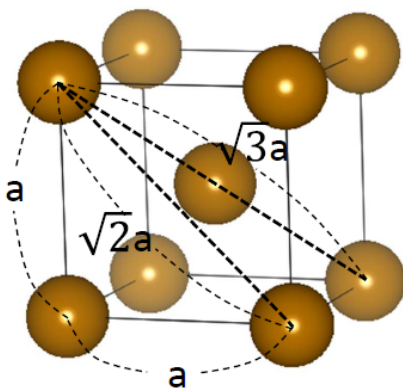


接するように描いた図  
これが現実の構造

①配位数 12

②単位格子の中の原子数  $\left(\frac{1}{2} \times 2 + \frac{1}{6} \times 12 + 3\right) \div 3 = 2$   
(例) Mg, Be, Zn, Cd など

## 体心立方格子



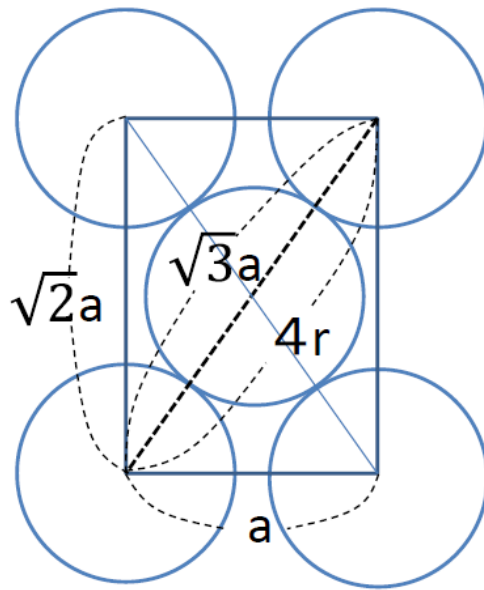
接するように描いた図  
これが現実の構造

①配位数 8

②単位格子の中の原子数  $\frac{1}{8} \times 8 + 1 = 2$   
(例) Na, Ba, Cr, Fe (911°C以下)

#### ④ 充填率の計算

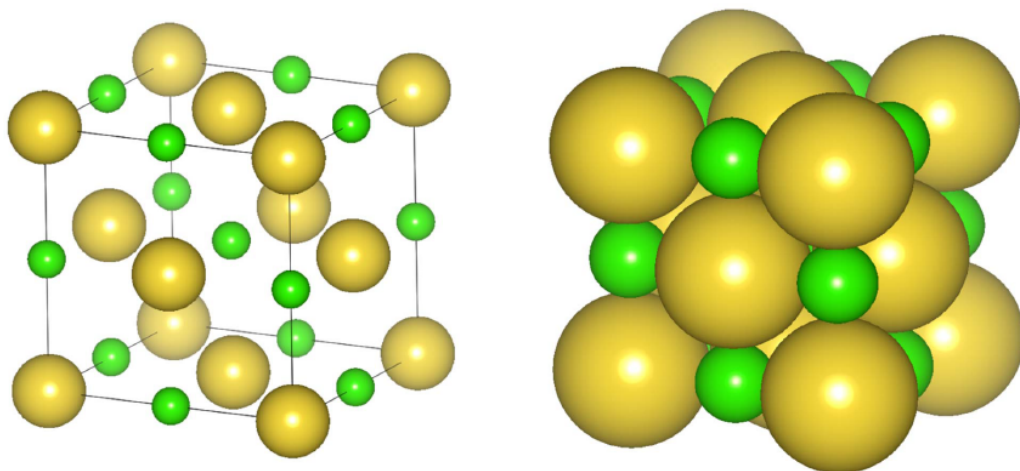
$$\begin{aligned}\frac{\text{球の体積} \times 4}{\text{単位格子の体積}} \times 100 &= \frac{\frac{4}{3}\pi r^3 \times 2}{a^3} \times 100 (\%) \\ &= \frac{\frac{4}{3}\pi \left(\frac{\sqrt{3}}{4}a\right)^3 \times 2}{a^3} \times 100 (\%) \\ &\approx 68 \%\end{aligned}$$



体心立方格子の  $a$ (格子定数) と  $r$ (原子半径) の関係

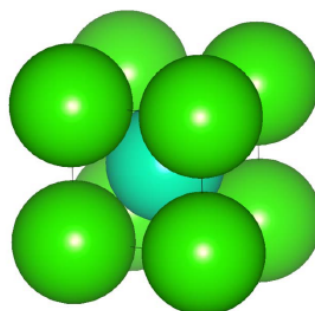
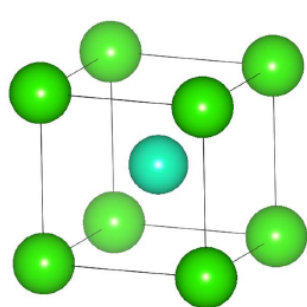
$$4r = \sqrt{3}a$$

## NaCl型

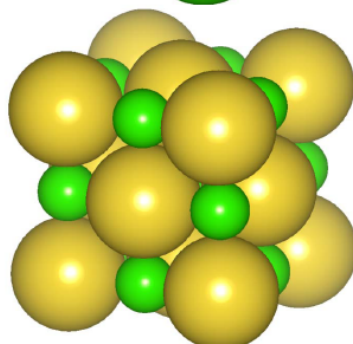
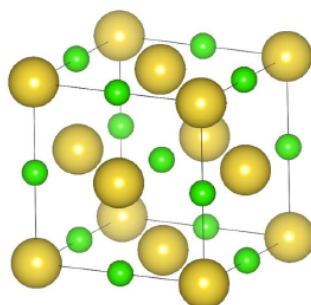


## イオン結晶の種類

CsCl型  
(8配位)

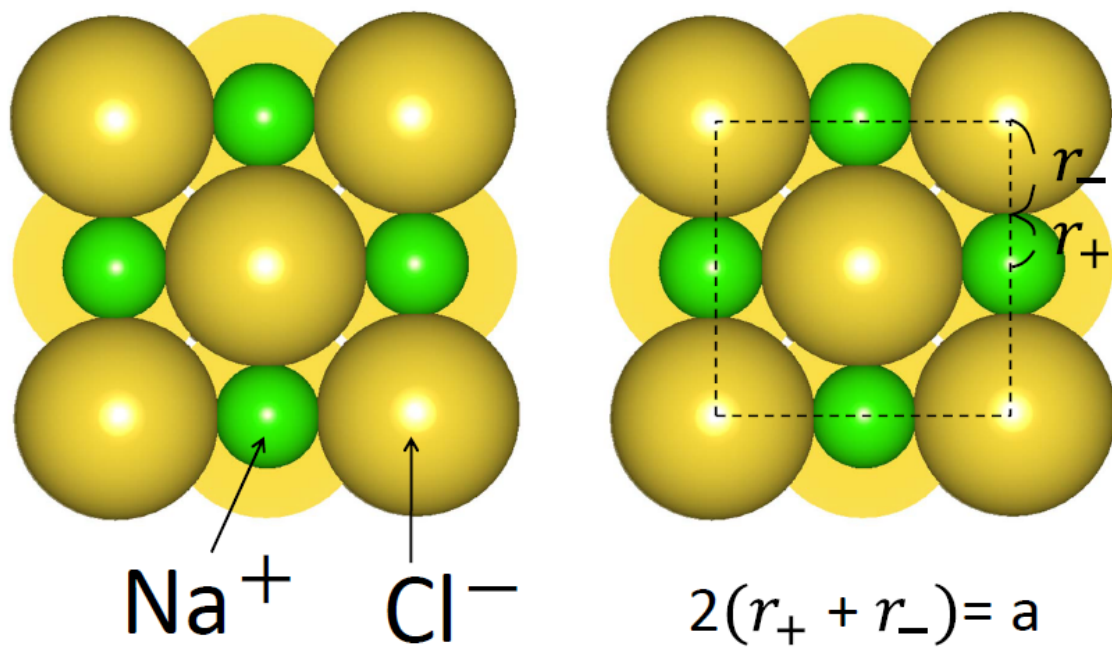


NaCl型  
(6配位)

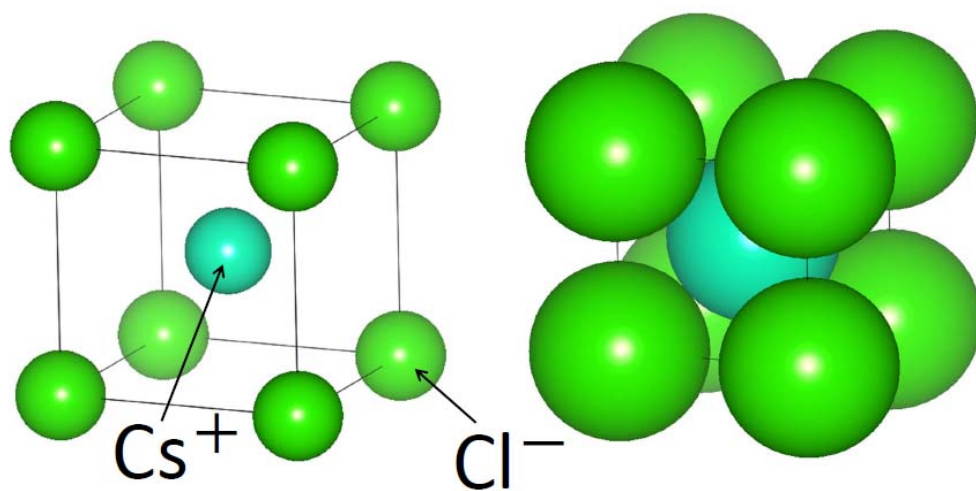




陽イオン半径  $r_+$  陰イオン半径  $r_-$  と一辺の長さの関係は



## CsCl 型



陽イオン半径  $r_+$  陰イオン半径  $r_-$  と一辺の長さの関係は

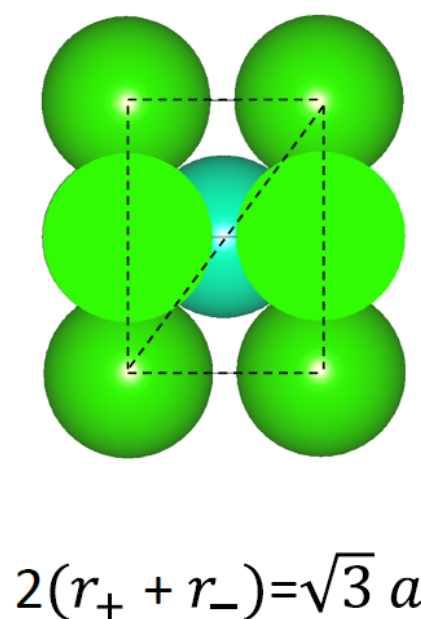
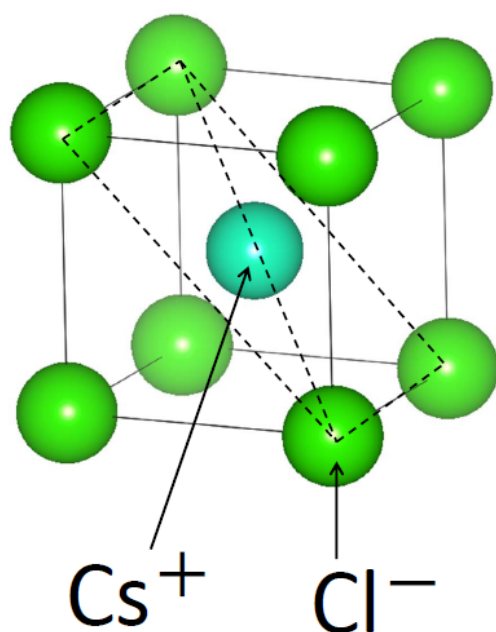
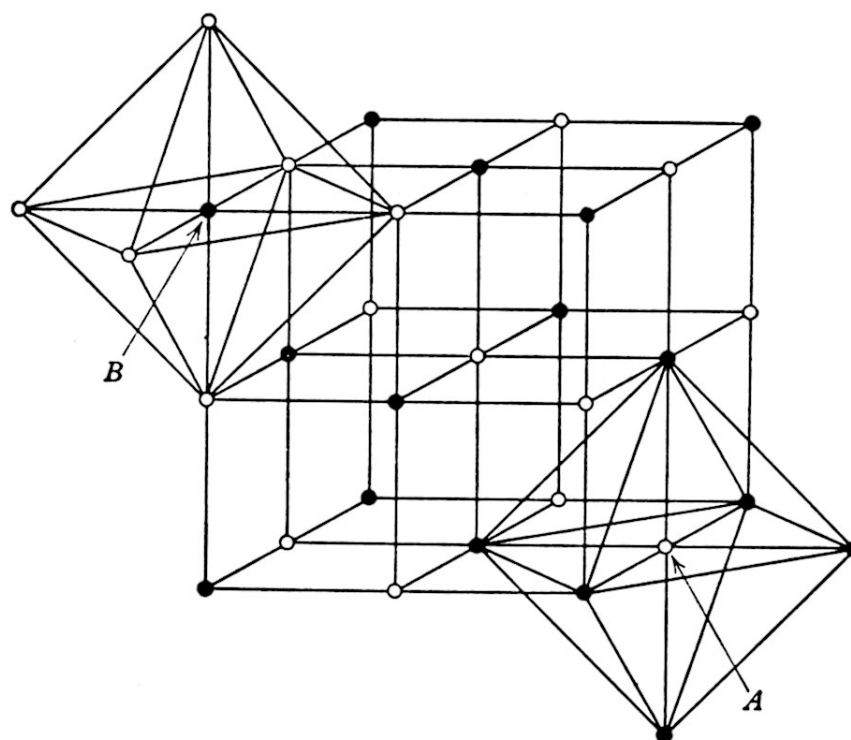


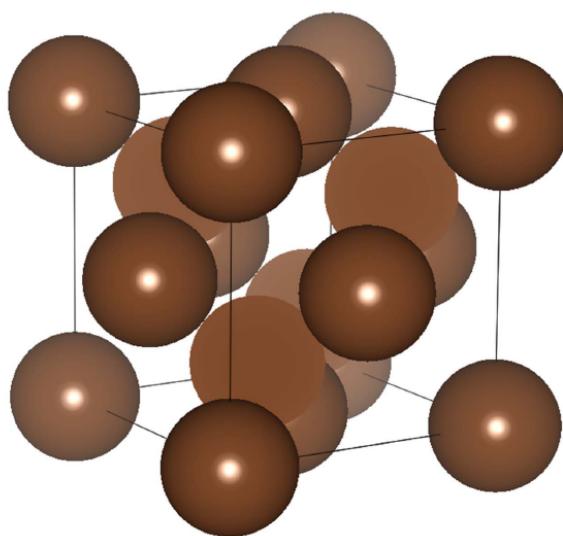
表 1-3 金属の結晶構造

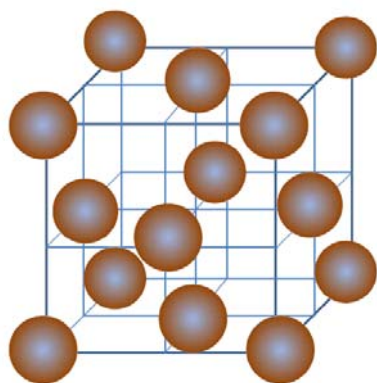
1A	2A	3A	4A	5A	6A	7A	8			1B	2B	3B	4B	5B
Li (B)	Be (H)													
Na (B)	Mg (H)											Al (F)		
K (B)	Ca (F,H)	Sc (F,H)	Ti (H,B)	V (B)	Cr (B,H)	Mn (1)	Fe (B,F)	Co (H,F)	Ni (H,F)	Cu (F)	Zn (H)	Ga (2)	Ge (4)	As (6)
Rb (B)	Sr (F)	Y (H)	Zr (H,B)	Nb (B)	Mo (B)	Tc (H)	Ru (H)	Rh (F)	Pd (F)	Ag (F)	Cd (H)	In (3)	Sn (4,5)	Sb (6)
Cs (B)	Ba (B)	La (H,F)	Hf (H)	Ta (B)	W (B,H)	Re (H)	Os (H)	Ir (F)	Pt (F)	Au (F)	Hg	Tl (H,B)	Pb (F)	Bi (6)

F: 立方最密パッキング構造, H: 六方最密パッキング構造, B: 体心立方構造, 1: 複雑な構造, 2: 斜方晶系, 3: ひずんだ立方最密パッキング構造, 4: 四面体構造, 5: 2種の同素体, 6: ヒ素型構造



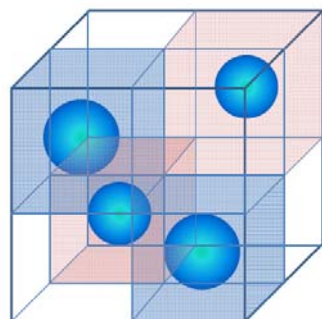
## ダイヤモンド型





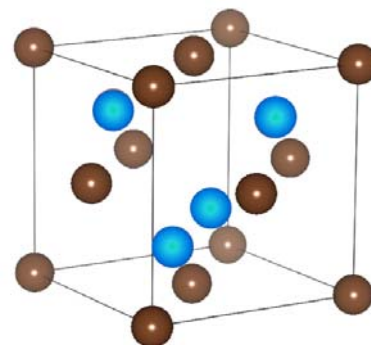
面心立方格子

+

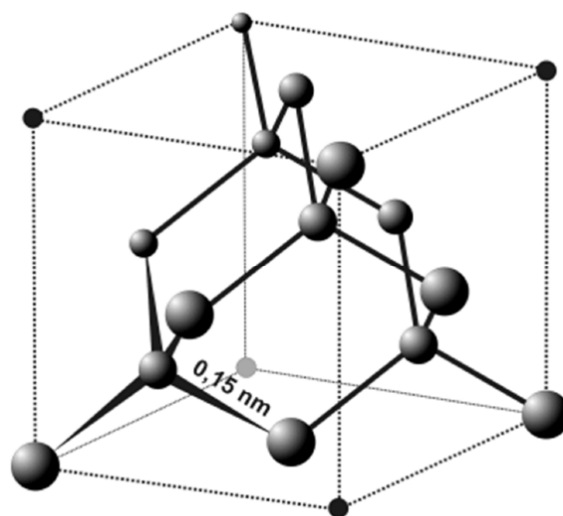
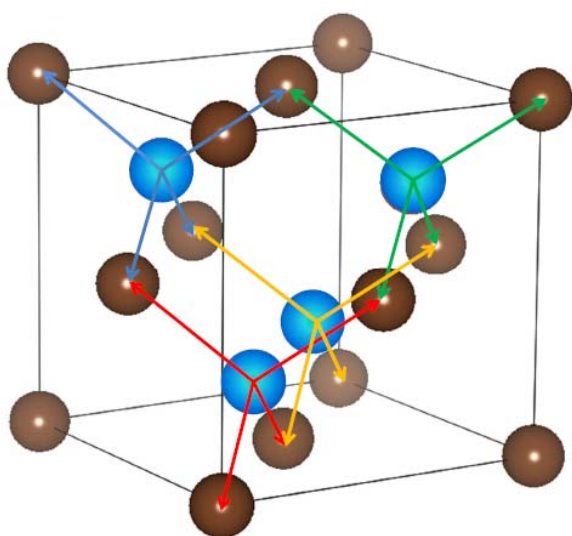


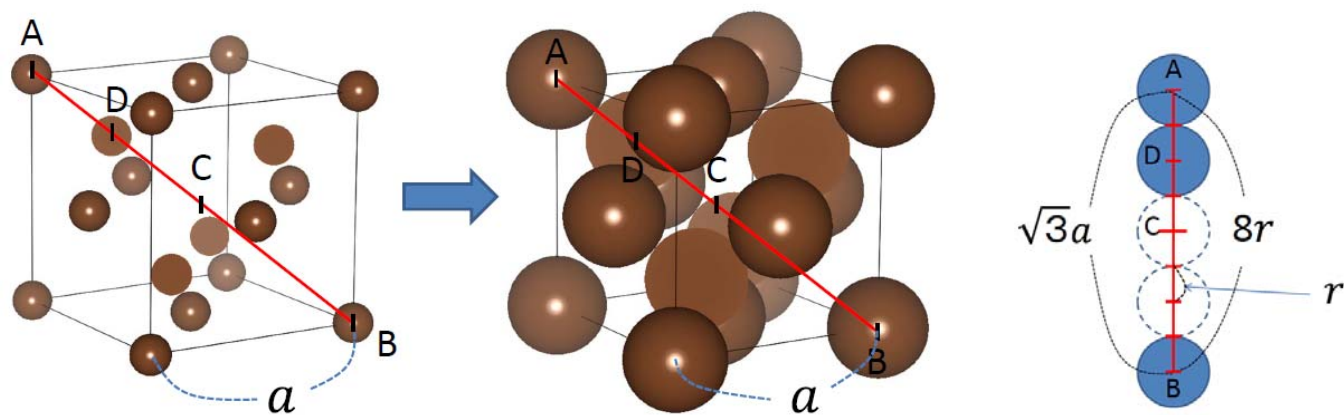
8つの立方体のうち  
4つの中心に原子を  
入れる

=



ダイヤモンド型構造





$$\sqrt{3}a = 8r$$

格子	配位数	球の数 (格子内)	rとaの関係	充填率	例
体心立方 格子	8	2個	$4r = \sqrt{3}a$	68%	アルカリ 金属
面心立方 格子	12	4個	$4r = \sqrt{2}a$	74%	遷移金属
六方最密 構造	12	2個	$4r = \sqrt{3}a$	74%	2族 12族金属



型	配位数	球の数 (格子内)	rとaの関係	他の例
CsCl型	$\text{Cs}^+$ 8	$\text{Cs}^+$ 1個	$\sqrt{3}a = 2(r_+ + r_-)$	CsBr CsI など
	$\text{Cl}^-$ 8	$\text{Cl}^-$ 1個		
NaCl型	$\text{Na}^+$ 6	$\text{Na}^+$ 1個	$a = 2(r_+ + r_-)$	MgO CoO など
	$\text{Cl}^-$ 6	$\text{Cl}^-$ 1個		

格子	配位数	球の数 (格子内)	rとaの関係	充填率
ダイヤモンド 型	4	8個	$8r = \sqrt{3}a$	34%

7月27日 学生番号, 氏名

(1)ダイヤモンド構造の充填率はいくらか.

(2)本日の授業に対する意見, 感想など.